

飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ

飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの公式サイトはこちら
<https://hidavirtuoso.com/>



飛騨に縁のある超一流演奏家を中心となり誕生したプロフェッショナルオーケストラ、それが「飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ」である。メンバーは、地元飛騨出身の演奏者、飛騨に縁のある演奏者、そして何よりも飛騨をこよなく愛する演奏者で組織されている。当初より指揮者を置かないスタイルで、演奏家の魂のぶつかり合いとも言える名演を数々残す。オーケストラ編成の他、弦楽・木管・金管・打楽器の各アンサンブルコンサートや、日本舞踊・和太鼓・ミュージカルダンスとのコラボレーションコンサートなど新しい試みにも挑戦し続けている。また、メンバーによる学校でのミニコンサートや、飛騨で吹奏楽を学ぶ学生への指導など、地域に密着した演奏活動も展開している。コンサート音源を取録した作品は「日本プロ音楽録音賞」で大賞を受賞するなど、その演奏は高い評価を受けている。「おらがまちのオーケストラ」として益々の活躍が期待される。

ヴィオラ
須田 祥子
東京フィルハーモニー交響楽団 首席

6歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園大学在学中にヴァイオリンに転向し、98年同大学を首席で卒業。岡田伸夫に師事。第7回日本室内楽コンクール、第23回プレミオ・ヴィトルロ・グイ賞国際コンクール、等多数のコンクールで第1位優勝。皇居内御前演奏会、日本演奏連盟リサイタルシリーズ、FMリサイタル、B-C、ヴィオラスペース等数多くのソロ・室内楽の演奏活動を行っている。特に「日本の作曲家2011」及びアンサンブル金沢との演奏などNHK-FMでも紹介され、高い評価を得た。宮崎音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ等に度々出演。2015年5月「題名のない音楽会」及び2016年11月「らからクラシック」のヴァイオリン特集、同月の「題名のない音楽会」の「弦楽四重奏特集」に出演。2016年1月には「報道ステーション」で白川水柱群の前からヴァイオリンだけのソロ演奏が生中継された。また、2018年6月にNHK-FM「きらキラの水戸での公開収録」、2020年2月には「今日は一日ビオラ三昧」にゲスト出演。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者、日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、アコースティック奏者、サ・ソノフォニック・エタカよしのメンバーを務める他、ヴァイオリン演奏集団「SDA48」を主宰。洗足学園大学非常勤講師。レッスン4スタンス理論マスター級トレーナー。ソロアルバム「ビオラは歌う」シリーズ、SDA48「おらざんまい」をリリース。

ソロ・コンサート
マスター
荒井 英治
日本センチュリー交響楽団
首席 音楽コンサートマスター
東京音楽大学 教授

1957年生まれ。桐朋学園大学卒業。ヴァイオリンを鈴木共子、江森俊哉の各氏に師事。1971年、全日本学生音楽コンクール中学校の部東日本第2位。1973年、同コンクール高校の部全国第1位。1979年から新星日本交響楽団、1980年から東京交響楽団、1989年から2015年までは東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを長きにわたり務める。2005年1月16日、飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの旗揚げ公演「ニューイヤーコンサート」において、メンバーからの絶大なる信頼のもとコンサートマスターを務め、観客を魅了した。飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラの立ち上げ時よりの中心メンバーである。現在、日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター、東京音楽大学教授。

チェロ
金木 博幸
東京フィルハーモニー交響楽団 首席

札幌生まれ。1979年、桐朋学園高校音楽科卒業。日本音楽コンクール第2位入賞。東京国際音楽コンクール第1位入賞。斎藤秀雄賞受賞。上原与四郎氏、青木十良氏に師事。1981年、渡辺。北西ドイツ音楽大学首席卒業。シュトゥットガルト国際チェロコンクールで1・2位なしの第3位入賞。スイス南部ルガノ放送連盟メンバーとしての活動の他、ヨーロッパ各地でリサイタルを行い、オーケストラとも協演した。1991年に帰国し、東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリストに就任。オーケストラプレーヤーとしての活動に加えて、各地でのリサイタルやオーケストラとの協演、ソリスト、室内楽奏者としても多彩な活動を展開し、高い評価を受けている。夏には長年、飛騨市河合町でコンサートを開催している。

トランペット
橋本 浩規
東京藝術大学 教授

岐阜県高山市出身。岐阜県立斐太高等学校を卒業後、名古屋芸術大学に和久田照彦、津堅直弘両氏に師事。1985年、東京フィルハーモニー交響楽団に入団。1991年、NHK交響楽団に移籍し、2012年まで22年間在籍。1996年、国際ロータリークラブのスカラシップを得て、シュトゥットガルト音楽演劇大学に留学し、H.ロビン、H.ヴォルフの両氏に師事。2019年4月、東京藝術大学准教授に就任。2019年、同大学教授。飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ顧問、国立音楽大学・聖徳大学 各非常勤講師、N-crafts・東京プラザシンフォニー各メンバー。

ファゴット
森 純一
東京フィルハーモニー交響楽団

岐阜県下呂市(小坂町)出身。15歳よりファゴットを始める。岐阜県立斐太高等学校卒業。武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ファゴット専攻卒業。これまでにファゴットを、渡邊聖子、岡崎耕治、山畑馨、ジェラルド・コーリー、ミラントウ・コヴィッチ、ヘンリック・ラビンの各氏に師事。大学在学中の1992年、第9回日本管打楽器コンクールファゴット部門で第3位入賞。1993年、大学卒業と同時に新星日本交響楽団に入団し、翌年より副首席奏者を11年間務める。1994年、JDRサロンにおいてファゴットリサイタルを行なう。1996年と2013年にアフィニス夏のセミナー、1998年にザルツブルグ夏のセミナーに参加。2006年、飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラとモーテツァルトのファゴット協奏曲を共演。オーケストラの仲間を縫って、室内楽やソロでも日本各地で活躍中。現在、東京フィルハーモニー交響楽団団員。Windbag Quintetメンバー。

渡辺 美穂
1stヴァイオリン
元 大阪フィルハーモニー交響楽団
コンサートマスター

橋本 三津子
1stヴァイオリン
東京フィルハーモニー交響楽団

伊東 翔太
1stヴァイオリン
東京都交響楽団

新井 理穂
1stヴァイオリン
元 ヴェルニゲローデ室内管弦楽団

戸上 眞里
2ndヴァイオリン
東京フィルハーモニー交響楽団 首席

山本 翔平
2ndヴァイオリン
東京都交響楽団 副首席

小池 彩織
2ndヴァイオリン
東京フィルハーモニー交響楽団
フィアッシュピラー

大槻 桃斗
2ndヴァイオリン
東京音楽大学卒業

大鳥 亮
ヴィオラ
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 首席

中村 詩子
ヴィオラ
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

山本 一輝
ヴィオラ
桐朋学園大学音楽学部
ヴィオラ科卒業

吉岡 知広
チェロ
仙台フィルハーモニー管弦楽団 首席

加藤 文枝
チェロ
東京藝術大学大学院卒業

黒木 岩寿
コントラバス
東京フィルハーモニー交響楽団 首席

藤井 将矢
コントラバス
新日本フィルハーモニー交響楽団

斎藤 和志
フルート
東京フィルハーモニー交響楽団 首席

柳原 聡美
フルート
桐朋学園大学卒業
研究科修了

松岡 裕雅
オーボエ
日本フィルハーモニー交響楽団 副首席

佐藤 麻咲
オーボエ
元 東京フィルハーモニー交響楽団
委託契約首席奏者

サトウ ミチヨ
クラリネット
東京都交響楽団 首席

松元 香
クラリネット
東京ニューシティ管弦楽団

向後 崇雄
ファゴット
東京都交響楽団

竹村 淳司
ホルン
群馬交響楽団 首席

井上 華
ホルン
桐朋学園大学卒業

星野 朱音
トランペット
藝大フィルハーモニア管弦楽団

入川 葵
ティンパニ
札幌交響楽団 首席



体調に不安のある方はご来場をお控えください。



ホール内でのマスク着用は必須です。



プレゼント、花束、お手紙等のお預かりはできません。



出演者へのご挨拶やホール内での飲食は禁止とさせていただきます。

ご来場のお客様へのお願い

- 咳エチケットのご協力をお願いいたします。
- マスクを必ずご着用の上でご来場ください。なお、マスクのご着用がないお客様及びフェイスシールド、マウスシールドのみご着用のお客様はご入場いただけません。
- 手指消毒用のアルコールの設置しておりますので、ご利用ください。記載されている座席以外への着席はご遠慮ください。
- ホール内での飲食は禁止とさせていただきます。感染症予防のため、休憩中も含めましてご自身のお座席以外への着席はご遠慮ください。
- 場内には十分な換気を行いますので、寒暖対応の服装や対策をしてご来場ください。
- 入場時に非接触体温計による検温を行い、以下に当てはまるお客様はご入場いただけません。
 - ①発熱37.5度以上、咳、呼吸困難、咽頭痛、鼻汁、全身倦怠感、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、関節・筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐等の症状がみられ、体調が思わしくない場合
 - ②過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服用をされた方
 - ③新型コロナウイルス感染症陽性の方と濃厚接触された方
 - ④過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、内容の変更及び中止等する場合があります。最新情報をホームページ等でご確認ください。

お客様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。